

JCB、キャッシュレス金融教育プログラムの提供を開始

～全国の高校を対象に、キャッシュレス金融教育プログラムを無償で提供～

株式会社ジェーシービー（以下：JCB）は、金融事業者に対する、キャッシュレス金融教育についての学校の期待の高まりを受け、高校の授業で活用できるキャッシュレス金融教育プログラムを開発、2023 年 4 月中旬より全国の高校を対象に提供を開始します。



キャッシュレス金融教育プログラムの開発背景と目的

キャッシュレス決済の普及・拡大により高校生もキャッシュレス決済に触れる機会が増えています。また、成人年齢の引き下げにより、クレジットカードは高校生にとって卒業後すぐに触れる機会が訪れる、以前より大変身近な存在となりました。

JCB は、日本発唯一の国際カードブランドを運営するキャッシュレス決済のパイオニアとして、クレジットカードを含むキャッシュレス決済について高校生に正しく理解してもらいたいと考え、全国の高校の授業で活用できるキャッシュレス金融教育プログラムを開発しました。

本キャッシュレス金融教育プログラムについて

JCB は、全国の高校が登録する学校教育のプラットフォームを有し、教育分野全体の課題解決に取り組む株式会社 ARROWS（以下：ARROWS）との提携により本プログラムを開発、ARROWS のプラットフォームを通じて全国の高校に提供します。

JCB は、本プログラムの提供を通じて、日本の学校教育の充実に貢献するとともに、子どもたちに JCB に対する親しみを持ってもらい、キャッシュレス決済の分野にも世界に通用するメイドインジャパンのブランドがあることを知ってもらえたらと考えています。

【本キャッシュレス金融教育プログラムの概要】

ますます拡大・多様化するキャッシュレス決済について学びながら、世界的にキャッシュレス決済が普及している理由を知り、18 歳になったら本人の意思だけで契約できるクレジットカードの使い方に関するマイルールを考え、クレジットカードを中心とするキャッシュレス決済に対して、より自分事として向き合うことができるように設計されています。

安全・安心にキャッシュレス決済に向き合うための留意点やキャッシュレス事業者の取り組みにも触れるほか、キャッシュレス決済普及の背景にある社会状況についても学びを広げられる構成です。

【提供教材について】

■教材名称: 多様化する支払い方法 キャッシュレス決済との向き合い方

■費用: 無料

■授業時間: 1 コマ(50 分) 完結

■教材内容: 授業スライド・教材動画・ワークシート・授業進行台本

■授業実施可能期間: 2024 年 3 月末まで

⇒2025 年 3 月末まで実施可能です。(2024 年 8 月追記)

(教材イメージ)



(スライド)

(動画)

(ワークシート)



【本キャッシュレス教育プログラムの利用申込について】

全国のほぼすべての高校(※)が登録する、ARROWS の学校向け授業提供サービス「SENSEI よのなか学」を通じて、希望する高校の先生に無償で提供します。「SENSEI よのなか学」への登録については、[ARROWS のウェブサイト](#)をご確認ください。

※1 校に 1 名以上、会員の先生がいる場合、1 校とカウント

ARROWSについて

ARROWS は、「先生から、教育を変えていく。」とのビジョンのもと、全国の先生が情報を共有できる国内最大級の“先生限定”のプラットフォーム「SENSEI ノート」を運営。2017 年から各領域のリーディングカンパニーとともにその企業がもつ知見を注ぎ込んで制作する、完全オリジナルの授業「SENSEI よのなか学」を提供しています。

JCBのCSRについて

JCB は、持続可能な社会の発展に向け、経営のあらゆる側面からグローバルな視点で「企業の社会に対する責任」(CSR: Corporate Social Responsibility)を果たすべく努めています。JCB の事業との関連を踏まえ、またステークホルダーの皆様と社会の期待に応えるため、「教育」「環境」「国際支援」「災害被災地支援」に重点的に取り組んでいます。

本キャッシュレス教育プログラムの提供を通じて金融教育の充実に寄与することで、日本発唯一の国際カードブランドの運営会社としての社会的責任の一端を果たしていければと考えています。

以上